



平成 20 年 7 月 30 日

各 位

会 社 名 : 株 式 会 社 エ イ ジ ア  
 (コード番号: 2352 東証マザーズ)  
 本 社 所 在 地 : 東 京 都 品 川 区 南 大 井 一 丁 目 13 番 5 号  
 代 表 者 : 代 表 取 締 役 江 藤 晃  
 問 合 せ 先 : 取 締 役 美 濃 和 男  
 TEL (03) 5753-0848 (代表)

### 投資有価証券評価損の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社が保有する投資有価証券について、平成 21 年 3 月期第 1 四半期において、時価の下落等に  
 伴う減損処理を実施し、投資有価証券評価損を特別損失として計上することといたしました。

また、平成 20 年 5 月 15 日付当社「平成 20 年 3 月期 決算短信」にて公表した平成 21 年 3 月  
 期第 2 四半期累計期間業績予想及び平成 21 年 3 月期通期業績予想について、利益率の高いアプリ  
 ケーション開発事業が順調に推移していることに伴い営業利益及び経常利益を修正するとともに、  
 上記特別損失の計上に伴い純利益を修正いたします。

### 記

#### 1. 投資有価証券評価損について

当社は、自社の本業拡大のための資本提携に伴い、2 銘柄の株式を投資有価証券として保有し  
 ております。これらの取得価額は合計で、78,669 千円であります。

今般、時価の下落等により、平成 21 年 3 月期第 1 四半期（平成 20 年 6 月）において、投資有  
 価証券評価損 52,232 千円を特別損失として計上することといたしました。

なお、本日現在、当社は当該 2 銘柄以外に投資有価証券は保有しておりません。

#### 2. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）

##### (1) 業績予想

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期 純利益 (百万円)	1 株当たり 四半期 純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	334	△19	△18	△18	△1,547 58
今回発表予想 (B)	334	0	0	△52	△4,470 81
増減額 (B - A)	0	19	18	△34	—
増減率 (%)	0.0	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	281	△39	△37	△38	△3,277 09

## (2) 業績修正の理由

### ①売上高

前期において主力製品「WEB CAS e-mail」をバージョンアップしたことにより、大型案件への対応力が向上し、コアビジネスのアプリケーション開発事業は順調に推移しているものの、受託開発事業に不確定な要素が含まれるため、売上高は当初予想を据え置くことといたします。

### ②営業利益及び経常利益

利益率の高いアプリケーション開発事業が順調に推移しており、また、売上に直接貢献しない経費は極力削減しているため、本業の利益を示す営業利益及び経常利益の予想は、当初公表した金額を上回る見込みとなりました。

### ③純利益

上記のとおり、営業利益及び経常利益は当初予想を上回る見込みではありますが、この度計上した投資有価証券評価損による特別損失の全額はカバーできず、純利益においては予想を下回る見込みとなりました。

## 3. 平成 21 年 3 月期通期業績予想の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

### (1) 業績予想

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	710	20	20	20	1,719 54
今回発表予想 (B)	710	39	39	△14	△1,203 68
増減額 (B - A)	0	19	19	△34	—
増減率 (%)	0.0	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	669	△21	△19	△39	△3,392 84

### (2) 業績修正の理由

#### ①売上高

現状においては、アプリケーション開発事業、受託開発事業ともに、不確定な要素が多く含まれているため、通期の売上高の予想は、当初予想を据え置くことといたします。

#### ②営業利益及び経常利益

第 2 四半期累計期間においては、利益率の高いアプリケーション開発事業の売上比率の向上等により、営業利益、経常利益とも当初予想を上回る見込みではありますが、10 月以降については不確定な要素が多く含まれるため、第 2 四半期累計期間の営業利益及び経常利益の見込みに対し 10 月から翌年 3 月の 6 ヶ月間の当初予想を加えたものを、通期の予想といたします。

③純利益

上記営業利益、経常利益と同様、第2四半期累計期間の純利益の見込みに対し10月から翌年3月の6ヶ月間の当初予想を加えたものを、通期の予想といたします。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上